

# 仕 様 書

## 目 次

第 1	趣旨	1
第 2	管理運営の基本的事項	1
1	施設の設置目的	
2	施設の概要	
3	基本方針	
4	関係法令等の遵守	
5	安全確保と適正な利用	
6	規程等の整備及び会計処理	
7	環境等への配慮	
第 3	施設等の利用時間等	3
1	森林のギャラリー等の利用時間等	
2	指定管理者が利用を許可する施設	
第 4	指定管理者が業務を行う区域、施設等	4
第 5	指定管理者が行う業務の範囲	4
1	維持管理に関する業務	
2	運営に関する業務	
3	利用促進に関する業務	
第 6	指定管理者が行う業務の基準	5
1	業務執行体制の組織	
2	維持管理に関する業務	
3	運営に関する業務	
4	利用促進に関する業務	
5	管理運営経費の負担	
6	施設賠償責任保険	
第 7	留意事項	14
1	包括的な管理運営業務の委託の禁止	
2	個人情報の取扱い	

### 添付書類

- 別紙 1 「主要公園施設及び建物の一覧」
- 別紙 2 「備品・用具等の一覧」
- 別紙 3 「管理運営業務の基準」
- 別紙 4 「過去 4 年間の公漕森林公園における許可の状況」
- 別紙 5 「ため池位置図」

- 参考 1 「技術基準」

# 香川県公渚森林公園管理運営業務仕様書

## 第1 趣旨

本仕様書は、指定管理者が行う香川県公渚森林公園（以下「公渚森林公園」という。）の管理及び運営（以下「管理運営」という。）に関する業務に関し、標準的な業務の基本方針、範囲、内容、基準その他必要な事項を示すものである。

## 第2 管理運営の基本的事項

### 1 施設の設置目的

青少年をはじめとする多くの県民が自然に親しむことができる環境を整備し、施設を活用したイベント、レクリエーションや野外活動を通じて、森林の役割、動植物などについての知識や情報を習得する機会を提供することにより、県民の心身の健康の増進並びに森林及び緑化に関する知識の向上を図る。

### 2 施設の概要

地 域	主 要 施 設
公渚地域	森林のギャラリー、公渚憩の家、チビッコ広場、芝生広場、休憩ドーム、シャクヤク園、ボタン園、アジサイ園、薬草見本園、家庭緑化見本園、竹見本園、耐公害樹見本園、造園工法見本園、サクラ見本園、花壇、花木園、ガラス温室、遊歩道、芝生広場横炊飯場、炭焼き窯、トイレ、遊具、駐車場、ため池（4箇所）等
青少年の森地域	森林学習展示館、青少年の森キャンプ場、青少年の森炊飯場、広葉樹見本園、スギ見本園、外国樹種の森、自然の森、野鳥の森、県木の森、ファイヤーサークル、遊歩道、休憩所、炭焼き窯、トイレ、駐車場、ため池（8箇所）等
二子山地域	展望台、遊歩道、駐車場等

※詳細については、別紙1「主要公園施設及び建物の一覧」を参照

※遊具等の施設数は、増減することがある。

### 3 基本方針

指定管理者は、次に掲げる基本方針のもと、本仕様書に定める事項に従い、事業計画書等に基づき、公渚森林公園の供用区域に設けられた森林、建物、園路、芝生広場、各種見本園、遊歩道、駐車場等の公園施設及び配置された備品、用具等の物品（以下「施設等」という。）を適正に管理運営しなければならない。

- (1) 公の施設として、公平なサービスの提供に努め、利用者の平等な利用を確保すること。
- (2) 施設等を適正かつ効率的に維持管理し、利用者が安全かつ快適に利用できるようにするとともに、効率的かつ効果的な運営を行うこと。
- (3) 利用者に適切かつ的確な対応を行うとともに、利用者のニーズを踏まえた質の高いサービスの提供に努めること。
- (4) NPO法人、ボランティア団体等との協力連携等、県民との協働型の管理運営に努める

こと。

- (5) 施設等の効用を十分に発揮することができるよう、利用に関する情報の発信や、創意工夫のある企画、イベント等の自主事業の実施に努め、その利用促進を図ること。
- (6) 利用者の満足度を高めるため、管理運営に関する事業評価を行い、その業務に反映させるように努めること。
- (7) 香川県（以下「県」という。）と緊密に連絡調整を行い、その施策に協力するとともに、地域自治会、団体等との協力連携にも配慮すること。

#### 4 関係法令等の遵守

指定管理者は、施設等の管理運営を行う上で、次に掲げる法令等を遵守するとともに、労働、施設保守点検、廃棄物処理、行政手続、個人情報、情報公開等の関係法令に従わなければならない。

##### (1) 法律、政令

- ① 地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）
- ② 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）

##### (2) 条例、規則

- ① 香川県森林公園条例（昭和 53 年香川県条例第 2 号。以下「条例」という。）
- ② 香川県森林公園規則（昭和 53 年香川県規則第 14 号。以下「規則」という。）

##### (3) 技術基準

- ① 公渚森林公園やすらぎの森 湿性草地管理要領（平成 12 年度策定）
- ② 香川県森林公園における遊具の管理等に関する指針（平成 14 年度策定）

これらの要領等は、[参考 1](#) 技術基準に示すとおりであるが、[参考 1](#) 中の「香川県農林水産部林務課」は、「香川県環境森林部森林・林業政策課」に読み替える。

#### 5 安全確保と適正な利用

指定管理者は、管理運営に当たり、次に掲げる基準に従い、公渚森林公園の利用者の安全確保と適正な利用が図られるように、その業務を行わなければならない。

##### (1) 災害、事故等の未然防止

指定管理者は、施設等の管理運営に起因する火災、犯罪、事故等の発生の未然防止に努めること。

##### (2) 緊急時の対応

- ① 指定管理者は、災害、事故等の発生に備え、利用者の避難誘導等の安全確保、必要な通報等の体制を整備するとともに、万一、災害、事故等が発生した場合には、迅速かつ的確に利用者の避難誘導等を行い、その安全を確保するとともに、警察署、消防署等関係機関に通報し必要な指示を受けること。

- ② 利用者の応急手当ができるよう、管理事務所に救急箱等を常備すること。
- ③ 負傷者、傷病者が出た場合には負傷等の状況に応じて救急搬送を手配するとともに、必要があると認めるときは、近隣の医療機関等との協力体制を構築すること。
- ④ 災害発生時の住民の避難、林野火災の消火活動等、緊急時対応のための施設等の使用については、県の指示に従うこと。

### (3) 利用の制限、禁止等の措置

- ① 指定管理者は、災害、事故等の発生により、やむを得ず施設等の一部又は全部の利用若しくは立入を制限し、又は禁止する必要があると認めたときは、施設等の損傷の程度、現場保存の必要性等の状況に応じて迅速かつ的確な措置を講ずるとともに、直ちに県に報告し、必要な指示を受けること。
- ② 指定管理者は、施設等の利用について、利用者にその適正な利用を求めるとともに、条例又は規則の規定に違反して施設等を利用する者、公序良俗に違反している者その他施設等を適正に利用していない者に対し、その行為の中止等の指示を行うこと。

## 6 規程等の整備及び会計処理

### (1) 規程等の整備

指定管理者は、施設等の管理運営に必要となる規程等を定め、県に報告するとともに、その規程等に基づき、業務を実施すること。

### (2) 会計処理

- ① 指定管理業務に関する口座を設け、独立して会計処理をすること。
- ② 会計処理に関する帳簿を備え、収入及び支出の状況を適確に記帳すること。
- ③ 帳簿並びに収入及び支出の証拠書類を5年間保存すること。
- ④ 県が帳簿並びに収入及び支出の証拠書類の提示を求めた場合は、これに応じること。

## 7 環境等への配慮

指定管理者は、施設等の管理運営に当たり、次に掲げる基準に従い、環境等に配慮して、その業務を実施しなければならない。

- (1) 省エネルギー、資源の循環的な利用、廃棄物の適正処理等、環境に配慮した管理運営を行うこと。
- (2) 受動喫煙を防止するため、必要な措置を講ずるように努めること。

## 第3 施設等の利用時間等

森林のギャラリー等規則で利用時間等を定める施設以外の施設等は、常時開放としている。

### 1 森林のギャラリー等の利用時間等

#### (1) 規則に定める利用時間等

規則第2条第1項及び第3条第1項に規定する施設、利用時間等は、次のとおりである。

施設名	施設を利用することができない日	利用時間
森林のギャラリー 森林学習展示館 公湊憩の家	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1/4～4/28、5/6～7/19、9/1～12/28 の間の毎週火曜日。その日が国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときはその日後においてその日に最も近い休日でない日。</li> <li>・ 12/29～1/3</li> </ul>	9:00～ 17:00

## (2) 運用の留意事項

- ① 指定管理者は、森林のギャラリー等について、基本的に、上記(1)に定める利用時間等により管理運営するものとする。
- ② 指定管理者は、施設等の適正管理、利用促進等を図るため、必要があると認めるときは、あらかじめ知事の承認を受けて、利用時間等を変更することができる。

## 2 指定管理者が利用を許可する施設

青少年の森キャンプ場、青少年の森炊飯場、芝生広場横炊飯場及び炭焼き窯

## 第4 指定管理者が業務を行う区域、施設等

本仕様書に添付する次の図面又は書類を参照すること。

- 資料 1 「施設の概要図」
- 別紙 1 「主要公園施設及び建物の一覧」
- 別紙 2 「備品、用具等の一覧」
- 別紙 5 「ため池位置図」

## 第5 指定管理者が行う業務の範囲

指定管理者は、施設等の管理運営に関し、次に掲げる業務を行うこと。

### 1 維持管理に関する業務

- (1) 施設等保守点検業務
- (2) 森林及び遊歩道管理業務
- (3) 植栽等管理業務
- (4) 園路、広場等清掃業務
- (5) 便所清掃業務
- (6) 塵芥処理業務
- (7) 園内施設管理業務
- (8) 駐車場管理業務
- (9) 遊具管理業務
- (10) ため池管理業務

- (11) 放送設備管理業務
- (12) 物品管理業務
- (13) 保安警備業務
- (14) 上記(1)から(13)に掲げる業務のほか、施設等の維持管理に関する業務

## 2 運営に関する業務

- (1) 管理事務所の運営業務
- (2) 利用者の応対等に関する業務
- (3) 適正な利用の確保に関する業務
- (4) 条例等に基づく許可
- (5) 業務日誌
- (6) 事業計画書等の提出
- (7) 事業報告等
- (8) 事業評価等
- (9) 報告の徴収、調査、監査等
- (10) 指定期間の終了等における引き継ぎ業務
- (11) 関係機関との連絡調整に関する業務
- (12) 上記(1)から(11)に掲げる業務のほか、施設等の運営に関する業務

## 3 利用促進に関する業務

- (1) 自主事業の企画、運営に関する業務
- (2) 利便施設の設置に関する業務
- (3) その他利用促進に関する業務

## 第6 指定管理者が行う業務の基準

指定管理者は、業務執行体制を組織し、次に掲げる基準に基づき、利用者が安全かつ快適に施設等を利用できるように、施設等の適切な管理運営を行うこと。

なお、業務の実施については、別紙3「管理運営業務の基準」及び募集要項資料4「管理運営団体の状況」を参照のこと。

### 1 業務執行体制の組織

#### (1) 管理事務所の設置及び組織体制の整備

- ① 公湊森林公園内に管理事務所を設置すること。
- ② 管理運営に関する業務を効率的に実施するための業務執行体制を組織し、総括責任者を1名配置するとともに、適正な人数の職員を配置すること。
- ③ 業務の性質、作業量等に応じて必要があると認めるときは、その業務に関し専門的な知識、技能等を有する職員、臨時職員等を配置すること。

## (2) 勤務体制

公園施設の利用時間、多客期等を考慮の上、施設等の管理運営に支障のないよう職員の勤務体制を組むとともに、利用者の要望等に応えられるものとする。

## (3) 知識、技能等の修得

管理、案内、接遇等の業務に従事する職員等の資質及び能力を高めるため、研修の実施、参加等により、その知識、技能等の修得に努めること。

なお、現行の管理体制は、募集要項資料2「管理運営団体の組織図」に示すとおりである。

## 2 維持管理に関する業務

指定管理者は、利用者に安全かつ快適なサービスの提供ができるように、次に掲げる基準に基づき、施設等の機能を常に良好に保持するための適正な維持管理に関する業務を行うこと。

なお、その履行に当たっては、効果的かつ効率的な実施に努めること。

### (1) 施設等保守点検業務

- ① 指定管理者は、施設等の正常な機能を保持し、安全面、衛生面及び機能面で利用者に良好なサービスが提供できるよう、施設等の日常点検及び定期点検を行うこと。
- ② 施設等のうち、法定点検を要するものについては、法令に基づき適切に実施すること。
- ③ 施設等の保守点検に当たっては、外観点検、機能点検、作動点検等を行い、その正常な機能が確保されていない場合は、速やかに改善が図られるよう、適切に対処すること。

### (2) 森林及び遊歩道管理業務

- ① 公園内にゾーニングされた森林の植生管理計画を立て、適切な管理を行うこと。
- ② 森林については、適切に除間伐、下刈りを行い、遊歩道からの十分な見通しを確保すること。
- ③ 遊歩道の利用に支障がある雑草木を刈払い、通行の安全を確保すること。

### (3) 植栽等管理業務

#### ① 総括

公園の快適な利用を図るため、次のとおり維持管理事業を実施する。作業の内容に応じて、施設の休館日に実施する等、利用者の安全及び利便に十分配慮するとともに、必要に応じて利用者への事前周知や注意喚起、バリケードによる作業区域の仮囲い等を行うなど、安全の確保に留意すること。また、作業は適期に計画的かつ適正に行うものとする。

ア 園内の美観を保持するための清掃、樹木の修景等

イ 快適に利用するための各ゾーンの維持管理等

ウ 植物の健全な育成を図るための保育手入れ等

エ その他利用者の便宜を図るための作業



② 施肥

草木等の施肥は、植物の特性や生育状態を踏まえ、適切な効果が得られる時期に、その種類、分量等を考慮の上、必要に応じて実施すること。

③ 下刈り

刈払い高はできるだけ低く、全刈りとし、既存の有用植物を損傷しないよう万全の注意を払うこと。また、美観を損なうおそれのある刈払った雑草木や落枝などは集積整理すること。

④ 除草

雑草は根より丁寧に抜き、一定箇所に集積し、除草跡地は清掃すること。

⑤ ソメイヨシノ等さくら類の管理

公園の重要な樹木であるさくら類の管理は、常に健全性を保つために特に注意し、樹勢を阻害する恐れのある周囲の支障木の除伐、枝切を行うとともに、幹周りの除草、施肥、病虫害の防除、枯れ枝・徒長枝の剪定、冬季の一般管理剪定を行うこと。剪定した枝や除草した草は片付けること。

⑥ 生垣管理

高さ、幅を所定の寸法に刈込むとともに、刈払った枝葉等は適切に処理すること。

⑦ 芝生管理

芝生の健全性及び美観を保持するため次のとおり管理すること。

ア 芝刈り

主として機械を使用することとするが、機械使用が不可能な周辺部等は補助的に手刈りで行うこと。回数は年2回とし、生育期間中2～3cmの刈込み高を確保するように配慮すること。

なお、刈取った芝は、速やかに処理するとともに、刈り跡はきれいに清掃すること。

イ 施肥・目土入れ

施肥は、エアレーションの後、粒状肥料100㎡当り6kgを散布すること。

目土は所定の厚さ(3mm)に、トンボ等を用いて、むらなく均一に十分に刷り込み、芝生面に不陸がある場合は、不陸整正を勘案しながら行うこと。

なお、施肥・目土入れともに3月に実施すること。

ウ 除草

芝生の日照障害や成長の抑制作用を除くため、雑草の除去に努めるもので、抑制処理と人力処理を併用すること。

抑制処理については、雑草発生前に年2回処理するものとし、薬剤を全面土壌散布すること。

人力処理については、抑制処理をしても尚発生する雑草を人力で除去し、除去した雑草は速やかに処理すること。

⑧ 花ショウブ園の管理

花ショウブの生育や美観を損ねることがないように、除草に努めるとともに、冬期の刈込み、施肥、薬剤の散布(年2回)を行うこと。

⑨ 花壇管理

ボタン等、花木類の成育や美観を損ねることがないように、除草に努めるとともに施肥（年2回）を行うこと。

⑩ 見本園の管理

見本園の趣旨にかなうよう、除草、刈込み、清掃等、常に健全に管理し、美観の維持に努めること。

⑪ 湿性草地の管理

「公湊森林公園やすらぎの森 湿性草地管理要領」に基づき、適正に管理を行うこと。

⑫ 温室管理

圃地の除草をはじめ、生垣の刈込み、清掃等周辺の管理に努めること。

⑬ やすらぎ休憩所周辺

庭園部の除草をはじめ、生垣の刈込み、清掃等、美観の維持に努めること。

⑭ 公湊憩の家周辺施設管理

庭園部の除草をはじめ、生垣の刈込み、清掃等、美観の維持に努めること。

⑮ 薬草見本園の管理

薬草見本園の除草をはじめ、薬木の剪定、清掃等、美観の維持に努めること。

⑯ 歩車道等管理

歩車道及び旧アスレチックコースの利用に支障がある雑草木（路側両側各2m）を刈払うとともに、路面に不陸があり通行に支障をきたしている箇所については、入念に不陸整正をし、通行の安全を十分確保すること。また、横断溝、側溝等の排水施設については、その機能が十分に果たせるよう砂出し等の維持管理をすること。

⑰ 農薬管理

農薬の使用に当たっては、関係法令を遵守するとともに、公園利用者及び作業員の安全に十分配慮すること。

⑱ 病虫害防除

病虫害発生 of 早期発見に努めること。

病虫害防除は、草木の状態や特性、性質等に応じて、適切な時期に効果的な方法で行うこと。

薬剤の使用に当たっては、散布に当たっての注意事項、使用安全基準を遵守すること。

⑲ その他

各業務の実施に当って不明な点、疑問な点が生じた場合は、県と協議して対応すること。

(4) 園路、広場等清掃業務

園路、広場、駐車場、植栽地等は、日常的に巡視点検を行い、良好な環境と美化を心がけるとともに、快適な空間を確保するために必要な清掃業務を実施すること。

チビ子広場トイレ浄化槽の処理水が流れる側溝の落ち葉等を取り除くとともに、側溝の適正な維持管理を行うこと。

#### (5) 便所清掃業務

- ① 作業中は、利用者の利便に配慮すること。
- ② 衛生器具、床、壁、鏡、窓ガラス、ドア、照明器具等を適切な方法及び頻度により清掃し、清潔を確保すること。
- ③ 石けん、ペーパー等の消耗品を確認し、常に必要な補充を行うこと。

#### (6) 塵芥処理業務

当公園内のごみを収集し、分別して適正に処理すること。

#### (7) 園内施設管理業務

- ① 森林のギャラリー、森林学習展示館、公測憩の家の管理  
入園者が快適に利用できるよう、館内及び周辺の清掃を徹底すること。
- ② キャンプ場、野外炊飯場の管理  
キャンプ場及び野外炊飯場について、清掃・点検に努めること。  
キャンプ場の利用者があるときには、夜間及び翌朝に巡視し、利用者の安全を図るとともに、火気の安全を確認しなければならない。また、外灯の点検・消灯をすること。
- ③ 炭焼き窯の管理  
炭焼き窯の利用者があるときには、夜間及び翌朝に巡視し、火気の安全を確認しなければならない。
- ④ 二子山の管理  
展望舎及び周辺の清掃をするとともに、支障木等を伐採すること。

#### (8) 駐車場管理業務

- ① 福祉バス駐車場の利用調整を行うこと。
- ② 必要に応じて車両の誘導を適切に行うこと。
- ③ 菊花展等のイベント等により混雑が予想される場合は、車両、利用者等の案内誘導について、主催者に必要な協力を求めること。
- ④ 身体障害者、高齢者、車椅子使用者等の車両は、優先して駐車できるように配慮すること。
- ⑤ 駐車場内の事故、車両の盗難、車上荒らし等の発生の防止に努めること。

#### (9) 遊具管理業務

- ① チビッコ広場等の園内に設置されている遊具については、事故につながる危険性を内包する一面もあるので、「都市公園における遊具の安全確保に関する指針（改訂第23版）」、「遊具の安全に関する規準（JPFA-SP-S:2024）」に定めるもののほか、「香川県森林公園における遊具の管理等に関する指針」に基づき適切な管理を行うこと。
- ② 安全性については、特に入念に保守点検し、安全性に危惧を感じた場合は、直ちにその遊具の使用を禁止する等の措置を講じるとともに県に報告すること。なお、軽微な故障については、その都度修理すること。また、あわせて遊具施設エリア内の清掃に努めること。

③ 遊具の点検結果を県に報告すること。

ア 日常点検 週2回 月末にまとめて報告

イ 定期点検 年1回 (一社)日本公園施設業協会(JPFA)の「公園施設製品安全管理士」の認定を受けた専門技術者によるチェックシートを用いた点検

ウ 臨時点検 豪雨や台風通過等の後に随時実施

エ 精密点検 ア～ウの点検で問題があった場合に、専門技術者に依頼し随時実施

#### (10) ため池管理業務

- ① 年1回巡視点検し、点検記録を作成すること。また、亀裂の発生及び漏水など、異常箇所を発見した場合は、直ちに県に報告すること。
- ② 地震(震度4以上)、豪雨や台風通過等の後に亀裂の発生及び漏水など、異常箇所がないか巡視点検し、異常を発見した場合は、直ちに県に報告すること。
- ③ 堤体の下刈り、池内の流木・浮遊ゴミの除去など、ため池の適切な維持管理に努めること。

#### (11) 放送設備管理業務

常時、良好な機能が確保されるよう、日常的に放送設備の点検を実施し、適切な維持管理を行うこと。

#### (12) 物品管理業務

- ① 指定管理者は、県が所有する物品について、香川県会計規則(昭和39年香川県規則第19号)及び関係法令に基づき、適切に管理すること。
- ② 指定管理者は、県が所有する物品について、利用に支障のないよう管理するとともに、不足、不具合、不良箇所等が生じた場合は、速やかに、補充、修繕、補修等を行うこと。
- ③ 指定管理者が購入し、所有する物品は、管理規程等を作成し、適切に管理すること。  
なお、指定管理者が公の施設の管理業務を行うに当たり、委託料を充てて取得した備品については、指定管理期間中においては、県の備品一覧表に準じた様式を作成し、適切に管理するものとし、指定管理期間終了後、直ちに県に引き継ぐこと。

#### (13) 保安警備業務

- ① 指定管理者は、公衆森林公園の防犯、防火及び防災に万全を期し、利用者の安全の確保と施設等の保全のため、保安警備業務を実施すること。
- ② 日常的に、公衆森林公園内の巡回、監視及び警備を行うこと。
- ③ 施設等において、事故等の発生のほか、放置自動車、家庭電化製品、感染性廃棄物等の放置物件を発見した場合は、所轄の警察署に通報し、その指示に従うとともに県に報告する等、適切に対応すること。

### 3 運営に関する業務

#### (1) 管理事務所の運営業務

- ① 管理事務所は、利用者等の総合案内所としての機能を確保すること。
- ② 常に清潔を保ち、利用者等が立ち寄りやすい開放的な運営を行うこと。
- ③ 施設を利用に供していない日や時間であっても、常に利用者等の問い合わせに対応できる体制を整えること。
- ④ 放送設備を使用して、利用者に対し、随時迷子、落し物等の周知事項を伝達するとともに、災害、事故等の緊急時における避難等の周知を行うこと。
- ⑤ 管理事務所に拾得物台帳を備え、施設等において拾得した落し物について日時、場所、内容等を記録し、速やかに所轄の警察署に届け出ること。

## (2) 利用者の対応等に関する業務

指定管理者は、施設等の管理運営に関する業務に従事する者に、利用者の施設案内、応対等について適切な接遇をさせ、又その向上に努めるとともに、利用者の苦情、要望等について適切に対応すること。

## (3) 適正な利用の確保に関する業務

### ① 施設等の利用調整

公共施設予約決済システム等を用いて利用者の適切な利用を管理すること。

ア 利用の許可を必要とする施設等は、利用の受付や利用調整を行うこと。

イ 上記以外の施設等は、利用者の平等な利用が確保されるように配慮すること。

### ② 利用の指導等

ア 指定管理者は、利用者が施設等について条例又は規則に違反した利用を行っているとき、一般的な利用を阻害しているとき、公序良俗に違反した利用を行っているときその他施設等を適正に利用していないと認めるときは、利用者に対し、適正な利用を求めるとともに、行為の制止、中止等の指示を行うこと。

イ 指定管理者は、施設等を利用しようとする者の行為が条例又は規則に基づく許可を要する行為であるときは、その基準、手続等について、必要な教示及び指導を行うこと。

## (4) 条例等に基づく許可

- ① 指定管理者は、公渕森林公園において、条例等に基づく許可を要する行為を行う場合は、知事に必要な申請等の手続きを行い、許可を受けること。

また、公渕森林公園において、条例等に基づく許可を要する行為の許可申請を受け付けた場合は、速やかに知事へ送付すること。

〈参考〉 現在行政財産の使用許可を行っているもの

- ・土地の使用（自動販売機等）
- ・建物の使用（公渕憩の家）

- ② 香川県森林公園条例（資料5）に定める「利用の許可」について、森林公園施設利用許可申請書様式（規則第1号様式及び第2号様式）をその手続き等に必要な教示とともに、指定管理者が管理するホームページに掲載すること。

また、同規則に定める「行為の許可」についても、森林公園内行為許可申請書様式（規

則第3号様式及び第4号様式)を県と協議の上、その手続きに必要な教示とともに、掲載すること。

- ③ 公渕森林公園における許可の状況は、別紙4「過去4年間の公渕森林公園における許可の状況」を参照すること。

#### (5) 業務日誌

指定管理者は、施設等の管理運営について、一日の業務内容を記録した業務日誌を作成し、5年間保存すること。

#### (6) 事業計画書等の提出

- ① 指定管理者は、施設等の管理運営に関し、県と協議、調整の上、翌年度の事業計画書を提出し、事業開始前(3月31日)までに承認を受けること。
- ② 指定管理者は、県が、公渕森林公園の管理に係る予算を措置するための資料、管理運営、利用の状況等に関する資料の提出を依頼したときは、その資料を提出すること。

#### (7) 事業報告等

##### ① 定期報告

ア 指定管理者は、毎年事業年度終了後4月30日までに、次の項目を記載した事業報告書を、県に提出すること。

- ・ 指定管理業務の実施状況及び収支状況
- ・ 施設の利用状況
- ・ 自主事業等の実施状況及び収支状況

イ 指定管理者は、翌月10日までに、次の事項を、県に報告すること。

- ・ 毎月の施設利用状況
- ・ 修繕の状況(1件3万円以上のもの)

##### ② 臨時報告

指定管理者は、施設等において、次に掲げる事態が発生したときは、速やかに県に報告するとともに、その指示を受けること。

ア 災害、事故等が発生したとき。

イ 利用者から苦情、要望等を受けたとき。

ウ 放置物件を発見したとき。

エ 前記ア～ウに掲げるもののほか、特に指定管理者が必要と認めたとき。

#### (8) 事業評価等

指定管理者は、利用者の意見又は要望の聴取等により、施設等の管理運営に関する満足度を把握し、その業務の実施に反映させるよう努めること。

#### (9) 報告の徴収、調査、監査等

- ① 地方自治法第244条の2第10項の規定に基づき、知事は、指定管理者に対して、当該

管理運営の業務又は経理の状況に関し、報告を求め、実地について調査し、又は必要な指示をすることがある。

- ② 地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき、香川県監査委員は、指定管理者の出納その他事務の執行について、監査することがある。

#### (10) 指定期間の終了等における引き継ぎ業務

指定管理者は、指定期間の終了、指定の取消し等により施設等の管理運営に関する業務を履行しないこととなったときは、遅滞なく、後継の指定管理者にその業務の引き継ぎを行うこと。

### 4 利用促進に関する業務

#### (1) 自主事業の企画、運営に関する業務

ボランティア団体等との協力などにより、多くの県民が公湊森林公園の自然に触れ合い、森林や緑化に対する知識の向上が図られるような企画、イベント等を立案、実行し、公湊森林公園の利用促進を図ること。

#### (2) 利便施設の設置に関する業務

清涼飲料水等の自動販売機の設置等、施設の効用を高め、利用者の利便性を向上させる利便施設を設置すること。

※ 利便施設の設置に当たっては、香川県公有財産規則（昭和 39 年香川県規則第 37 号）により、知事の事前の使用許可及び使用料が必要となります。

※ 土地の月額使用料 130 円／㎡（令和 7 年 4 月 1 日現在）

※ 自動販売機等の設置にかかる電気料金については、県からの委託料には含まれていないので、経理を区分して指定管理者自ら負担し、電気供給者へ支払うこと。

#### (3) その他利用促進に関する業務

広報その他施設の利用促進に関する方策を企画、立案、実行し、公湊森林公園の利用促進を図ること。また、ホームページ等を活用し、公湊森林公園の情報をタイムリーに発信するなど、効果的な広報、PR活動を行うこと。

### 5 管理運営経費の負担

#### (1) 管理運営業務に伴う経費の負担

① 指定管理者は、施設等の維持管理及び管理運営に関する業務の実施に当たっては、消耗品費、印刷製本費、光熱水費その他管理運営のために必要となる経費を負担の上、その業務を実施するものとする。

② 施設等の本来の効用を維持するために必要な修繕のうち、50 万円未満の小規模のものは、指定管理者が実施するものとする。

③ 指定管理者が修繕により施設等に附合した工作物、物品等は、県に帰属するものとする。

## (2) 災害、軽微な修繕に該当しない修繕等の取扱い

指定管理者は、上記(1)①又は②に定めるものを除き、施設等について災害、損傷等に伴う復旧工事又は軽微な修繕に該当しない修繕若しくは更新を要すると認めたときは、見積書を添付の上、県に報告し、その指示を受けて対応するものとする。

## 6 施設賠償責任保険

指定管理者は、施設等の利用に関して生じる損害の補填や賠償の履行のため、損害賠償責任保険に加入すること。

なお、指定管理者が加入する保険は、協定締結日現在、指定管理者が加入している次の保険内容と同水準以上のものであること。

### (1) 体育施設の保険

- ① 保険の名称 社会体育施設保険
- ② 保険内容 対象施設 チビッコ広場等 (1, 204 m<sup>2</sup>)  
対人 1人につき1億円 1事故 3億円  
対物 1事故につき500万円

### (2) 賠償責任保険

- ① 保険の名称 賠償責任保険
- ② 保険内容  
公淵憩の家  
対人 1名 1億円、1事故・1請求又は1補償 3億円  
森林のギャラリー  
対人 1名 1億円、1事故・1請求又は1補償 3億円  
公淵森林公園敷地内のすべての施設、公園  
対人 1名 1億円、1事故・1請求又は1補償 3億円

### (3) 車両の任意保険

- ① 保険の名称 事業用総合自動車保険
- ② 保険内容  
対人 1名につき無制限  
対物 1事故につき500万円

※(1)、(2)については、県、指定管理者双方を被保険者とする。

## 第7 留意事項

### 1 包括的な管理運営業務の委託の禁止

指定管理者は、清掃、警備等の個々の具体的業務を第三者に委託することはできるが、管理運営に係る業務を一括して第三者に委託することはできない。

### 2 個人情報の取扱い

指定管理者が管理を通じて取得した個人情報は、香川県個人情報保護条例第9条の規定により、その適正な取扱いの義務が課せられる。



[建物]

	名 称	種 目	構 造	延 面 積	取 得 日	備 考
青少年の森地区	森林学習展示館	事務所建	R C 造 2 F	581.54 m <sup>2</sup>	S53. 3. 31	トイレ有
	休憩所	雑屋建	木造	29.81 m <sup>2</sup>	S55. 3. 31	旧売店
	便所	雑屋建	木造	8.20 m <sup>2</sup>	S52. 10. 28	旧売店横
	便所	雑屋建	木造	7.30 m <sup>2</sup>	S60. 12. 10	展示館横
やすらぎの森地区	やすらぎ休憩所	雑屋建	木造	64.80 m <sup>2</sup>	R7. 4. 23	ボタン園
	休憩舎	雑屋建	木造	7.29m <sup>2</sup>	R7. 3. 21	やすらぎの小径
	休憩舎	雑屋建	木造	12.15m <sup>2</sup>	R7. 4. 23	ボタン園南
	倉庫	倉庫建	鉄骨造 2F	250.02 m <sup>2</sup>	S55. 3. 31	三木倉庫
	機械倉庫	倉庫建	鉄骨造	42.00 m <sup>2</sup>	S54. 3. 31	三木倉庫宮尾
	堆肥舎	雑屋建	鉄骨造	48.60 m <sup>2</sup>	S59. 12. 1	三木倉庫対面
	ポンプ室	雑屋建	R C 造	5.13 m <sup>2</sup>	S53. 3. 31	三木倉庫対面
	便所	雑屋建	R C 造	40.32 m <sup>2</sup>	H11. 3. 31	やすらぎ休憩所北
公淵地区	憩の家	事務所建	R C 造	676.31 m <sup>2</sup>	H15. 3. 31	
	便所	雑屋建	R C 造	24.20 m <sup>2</sup>	H15. 3. 31	第 6 駐車場奥
	休憩ドーム	雑屋建	R C 造	94.99 m <sup>2</sup>	H15. 3. 31	芝生広場
	休憩舎	雑屋建	木造	29.16 m <sup>2</sup>	S61. 2. 13	チビッ子広場横芝生
	休憩舎	雑屋建	木造	27.00 m <sup>2</sup>	S63. 12. 12	チビッ子広場横芝生
	休憩所	雑屋建	木造	28.90 m <sup>2</sup>	S51. 3. 31	池縁
	森林のギャラリー	雑屋建	木造	289.81 m <sup>2</sup>	H8. 3. 28	
	浄化槽機械室	雑屋建	R C 造	10.06 m <sup>2</sup>	H8. 3. 26	森林のギャラリー横
	温室	雑屋建	鉄骨アルミ	113.40 m <sup>2</sup>	S52. 2. 25	憩の家下
	ポンプ室	雑屋建	R C 造	11.37 m <sup>2</sup>	H4. 3. 12	第 1 駐車場
	便所	雑屋建	木造	18.24 m <sup>2</sup>	S56. 3. 31	第 3 駐車場上
	休憩施設	雑屋建	木造	10.38 m <sup>2</sup>	H19. 3. 28	チビッ子広場

[トイレ設置状況]

やすらぎの森地区

番号	所 在 場 所	男		女	男女兼	車椅子対応	備 考
		小	大	兼	兼	兼	
1	休 憩 所 北	1	1	1	0	2	水洗

公淵地区

番号	所 在 場 所	男		女	男女兼	車椅子対応	備 考
		小	大	兼	兼	兼	
2	第 3 駐 車 場 上	3	2	3	0	0	水洗
3	緑 化 セ ン タ ー	3	2	2	0	0	屋内・水洗
4	第 6 駐 車 場 奥	3	2	3	0	0	水洗
5	森林のギャラリー	4	1	4	0	2	屋内・水洗
6	憩 の 家	2	1	2	0	1	屋内・水洗
		2	1	2	0	0	屋内・水洗
7	チ ビ ッ 子 広 場	2	1	2	0	1	水洗

青少年の森地区

番号	所 在 場 所	男		女	男女兼	車椅子対応	備 考
		小	大	兼	兼	兼	
8	森林学習展示館内	2	1	2	0	1	屋内・水洗
9	森林学習展示館横	3	0	0	2	0	水洗
10	F サ ー ク ル 横	2	0	0	1	0	
11	キャンプ売店横	3	0	0	2	0	

## 〔工作物〕

## 設備機器

構 造	数 量	種 別	取 得 日	備 考
屋外スピーカー等	1	通信	S50. 4. 1	公渚
浄化槽	1	下水	H8. 3. 21	森林のギャラリー内
電気設備	1	照明	H8. 3. 21	森林のギャラリー内
街灯等	1	照明	H7. 3. 31	事務所横
配管等	4	水道	S50. 4. 1	公渚
給水ポンプ等	2	水道	S50. 4. 1	公渚
ポンプ室等	1	水道	S51. 3. 31	丸山
減圧装置等	1	水道	S52. 3. 1	北浴
街灯等	1	照明	S53. 3. 25	芝生広場
給排水設備等	1	水道	S53. 3. 25	芝生広場西トイレ
灌水設備等	3	水道	S53. 3. 31	三木ポンプ室内
電気設備	1	照明	S53. 3. 31	森林学習展示館内
給排水・暖房装置	1	暖房	S53. 3. 31	森林学習展示館内
下水・電気設備	2	下水	S53. 8. 12	森林学習展示館排水処理用散水設備
消火用水槽	1	消火	S53. 8. 12	森林学習展示館
消火栓	1	消火	S54. 3. 31	北浴
照明設備等	3	照明	S56. 3. 31	第3駐車場上トイレ
通信装置	1	通信	S56. 3. 31	森林学習展示館
電気・給排水設備	1	水道	S56. 3. 31	二子山揚水設備
水道	1	水道	S57. 1. 14	チビッ子広場トイレ
給排水設備	1	下水	S57. 1. 14	森林学習展示館～城池
照明装置	1	照明	S57. 1. 14	森林学習展示館
給排水設備	1	水道	S55. 3. 31	憩の家～事務所
貯槽	1	貯槽	S55. 3. 31	憩の家（合併処理槽）
水道	1	水道		灌水用
照明装置	1	照明	S59. 3. 27	水銀灯2灯
給水ポンプ等	1	水道	H4. 3. 12	寺峰ポンプ室内
照明装置	1	照明	H4. 3. 12	寺峰ポンプ室内
給水装置	1	雑工作物	H10. 3. 31	湿性草地
浄化槽	1	下水	H10. 3. 31	第3駐車場上
浄化槽	1	下水	H10. 3. 31	やすらぎ
給水施設	1	雑工作物	H13. 3. 27	浄化装置
給排水・構築物等	1	雑工作物	H15. 3. 31	憩の家関連
コンセント	1	雑工作物	H22. 3. 25	憩の家
洋式便器	1	雑工作物	H22. 3. 25	憩の家
水道	1	水道	R5. 11. 22	チビッ子広場トイレ
水道	1	水道	R5. 11. 22	チビッ子広場トイレ
下水	1	下水	R5. 11. 22	チビッ子広場トイレ
下水	1	下水	R5. 11. 22	チビッ子広場トイレ
浄化槽	1	下水	R5. 11. 22	チビッ子広場トイレ
通風装置	1	通風	R5. 11. 22	チビッ子広場トイレ
照明装置	1	照明	R5. 11. 22	チビッ子広場トイレ
通信装置	1	通信	R5. 11. 22	チビッ子広場トイレ
通信装置	1	通信	R5. 11. 22	チビッ子広場トイレ
下水	1	下水	R5. 11. 22	チビッ子広場トイレ

## 施設・記念碑等

構 造	数 量	種 別	取 得 日	備 考
炊飯施設等	1	雑工作物	S52. 12. 20	北浴
ファイアサークル	1	雑工作物	S53. 3. 20	北浴
水呑み台	1	雑工作物	S57. 1. 27	森林学習展示館
御影石	1	雑工作物	S60. 3. 24	希望の塔
碑石	1	雑工作物	S60. 12. 9	国際青年
炭窯	2	雑工作物	H10. 3. 25	里山生産の森、やすらぎの森
サヌカイト	2	雑工作物	H11. 3. 22	薄墨桜表示碑 2基
記念塔	1	雑工作物	S55. 3. 31	公渚
名称石	1	雑工作物	S55. 3. 31	公渚

## 〔工作物〕

## 標識類

構 造	数 量	種 別	取 得 日	備 考
木製角型	6	諸標	S53. 3. 31	北浴
木製角型	1	諸標	S53. 3. 31	下森下
道路標識	1	諸標	S56. 3. 31	寺峰1219-1 道路標識
道路標識	1	諸標	S56. 3. 31	上岩破867-3 道路標識
案内板	2	諸標	S56. 9. 30	芝生広場入口
案内板	1	諸標	S56. 9. 30	森林学習展示館壁面
道路標識	9	諸標	S56. 9. 30	
案内標識	1	諸標	S57. 12. 8	
道路反射鏡	1	諸標	S59. 3. 28	
道路反射鏡	8	諸標	S60. 3. 26	丸山外
道路反射鏡	5	諸標	S60. 11. 22	
道路反射鏡	5	諸標	S62. 3. 31	
案内板	2	諸標	H4. 3. 23	
標識板A	2	諸標	H4. 3. 23	
標識板B	1	諸標	H4. 3. 23	
案内板	1	諸標	H5. 3. 25	
案内板	2	諸標	H9. 3. 31	
誘導標識	9	諸標	H9. 3. 31	
誘導標識	7	諸標	H9. 3. 31	
案内用看板	1	諸標	H15. 9. 5	
公園案内看板	4	諸標	H22. 3. 29	チビッ子広場、芝生広場、園内路
案内板	1	諸標	R7. 3. 27	蜻蛉峰1333-1 周遊コース案内板
掲示板	1	諸標	R7. 3. 27	寺峰1210-1 第3駐車場掲示板
指導標	5	諸標	R7. 3. 27	
誘導標識	2	諸標	R7. 3. 27	
誘導標識（可変）	3	諸標	R7. 3. 27	

## パーゴラ等

構 造	数 量	種 別	取 得 日	備 考
木製ミニログハウス	5	雑工作物	H8. 3. 28	
パーゴラ	1	雑工作物	S55. 7. 17	チビッ子広場（市町の森前）
擬木藤棚	1	雑工作物	H3. 3. 28	ボタン園
八橋	1	橋梁	H9. 3. 31	湿性草地
木製ベンチ	4	雑工作物	H9. 3. 31	湿性草地
安全柵	1	雑工作物	H10. 3. 31	湿性草地
丸太階段	1	雑工作物	H10. 3. 31	湿性草地
木製水路	1	雑工作物	H10. 3. 31	湿性草地
休憩舎	1	雑工作物	H6. 3. 28	
焼却炉	1	雑工作物	S53. 12. 20	
展望台	1	雑工作物	H7. 3. 31	二子山展望台
休憩所	1	雑工作物	H22. 3. 29	チビッ子広場
擬木階段	1	雑工作物	H22. 3. 29	チビッ子広場
ベンチテーブル	3	雑工作物	R3. 3. 25	芝生広場炊飯場
ベンチテーブル	6	雑工作物	R3. 11. 4	芝生広場炊飯場
木橋	1	橋梁	R4. 3. 23	湿性草地
木製階段	2	雑工作物	R4. 3. 23	湿性草地
木製階段	4	雑工作物	R4. 11. 4	湿性草地
木製フェンス	1	囲障	R5. 3. 14	ショウブ園
ベンチ	20	雑工作物	R5. 3. 23	メインロード、芝生広場、チビッ子広場
木製ベンチ	19	雑工作物	R5. 11. 24	公洲エリア17基、青少年の森エリア2基
木橋	1	橋梁	R6. 2. 13	やすらぎの森（公洲1400-1）

## 〔遊具〕

番号	名称	数量	単位	備考
1	砂場	1	基	芝生広場
2	ブランコ（4人用）	1	基	チビッ子広場
3	ブランコ（2人用）	1	基	チビッ子広場
4	どんちゃんコンビネーション	1	基	チビッ子広場
5	どんぐり学習パネル	1	基	チビッ子広場
6	平均台（小）	1	基	チビッ子広場
7	平均台（中）	1	基	チビッ子広場
8	平均台（大）	1	基	チビッ子広場
9	キンダーツリー	1	基	チビッ子広場
10	ぐりちゃんコンビネーション	1	基	チビッ子広場
11	ジャンプ台	1	基	チビッ子広場
12	ステップベンチ（3台組）	2	基	チビッ子広場
13	ステップベンチ（2台組）	1	基	チビッ子広場
14	どんぐりモニュメント	1	基	チビッ子広場
15	こぐまのゲート	1	基	チビッ子広場
16	こぐまのローラー滑り台	1	基	チビッ子広場
17	こぐまのシーソー	1	基	チビッ子広場
18	こぐまのスプリング遊具	1	基	チビッ子広場
19	あしあとステップ	1	基	チビッ子広場
20	こぐまのベンチ	1	基	チビッ子広場
21	たつま木トリデ	1	基	芝生広場
22	のびのびベンチ	1	基	チビッ子広場
23	ボディーサスペンダー	1	基	チビッ子広場
24	ジャンプボール	1	基	チビッ子広場
25	ダブルツイスト	1	基	チビッ子広場
26	サイクリングベンチ	1		チビッ子広場
27	わくわくどきどきアスレチック	1	基	青少年の森
28	山のかくれ家コンビネーション	1	基	青少年の森

主要公園施設及び建物の一覧（公湊森林公園）

別紙 1

[駐車場]

番号	面 積	台 数	位 置	駐車場 番 号
1	1,200 m <sup>2</sup>	55 台	公園入口 下段	1
2	2,163 m <sup>2</sup>	65 台	公園入口 中段	2
3	5,200 m <sup>2</sup>	177 台	公園入口 上段	3
4	2,600 m <sup>2</sup>	125 台	事務所北側	4
5	409 m <sup>2</sup>	15 台	事務所下	5
6	2,700 m <sup>2</sup>	130 台	レスト北側山中	6
7	1,300 m <sup>2</sup>	55 台	青少年の森 アスレスター	7
8	1,591 m <sup>2</sup>	25 台	青少年の森 入口	8
9		40 台	ボタン園北	9
10		30 台	トンボ	10
11		20 台	憩の家前	
12		6 台	福祉バス駐車場	
13		20 台	公園入口（県道塩江屋島西線沿）	
計		763 台		

## 備品・用具等の一覧(公測森林公園)

別紙 2

品 名	規 格	数量	単位	購入年月日
昆虫標本箱収納戸棚	B型	1	個	S63. 8. 1
原 動 機 付 自 転 車	高松市、ふ6215	1	台	H14. 4. 30
運 搬 車	KCG-90DX	1	台	H 2. 3. 31
ス ポ ー ツ トラクター	付属品一式	1	台	H 5. 6. 25
林 業 用 機 械	乗用芝刈り機 クボタ G231HD-J-1	1	台	R 7. 11. 27
芝 刈 機	トーコーライディング	1	台	H 1. 9. 30
アルミキャリー動噴	アルミキャリー動噴 MS313CA-M	1	台	H17. 7. 7
チップパ(木材破砕機)	CP300-JCA (株)山本製作所	1	台	H18. 6. 26
軽 自 動 車	高松480あ2107	1	台	R 3. 3. 19
そ の 他 医 療 機 器	自動体外除細動器	1	台	R 4. 9. 13
そ の 他 医 療 機 器	AED収納ボックス(スタンド型)	1	台	R 4. 9. 13
片 そ で 机	SD-MXE127LV3F11	1	台	H20. 4. 1
片 そ で 机	SD-KH127LV3FIT95*特	1	台	H31. 2. 20
片 そ で 机	CZR-147CBC-998	1	台	R 2. 3. 13
農 業 用 機 械	テーラ 6. 2馬力	1	台	H20. 6. 23
高 圧 洗 浄 機	共立 WH1511	1	台	H21. 8. 21
陳 列 ケ ー ス	カバ材、木地仕上げ	1	個	H 8. 3. 29
陳 列 ケ ー ス	シオジ材	1	個	H 8. 5. 1
水 中 渦 巻 ポ ン プ	エバラ65BMSP4611A	1	台	H23. 6. 17
ス ト ー ブ	FM-197N	2	台	H31. 1. 10
エアコンディショナー	RCEA08031JM	1	台	R 2. 5. 26

## (憩の家関係)

別紙 2

品 名	規 格	数量	単位	購入年月日
長 椅 子		1	脚	H 2. 4. 1
椅 子		2	脚	H 2. 4. 1
標準型ショーケース		1	個	H11. 12. 15
フ ラ ワ ー ボ ッ ク ス		2	個	H 2. 4. 1
冷 蔵 ( 凍 ) 庫	HRF-180AF-1 ホシザキ電気(株)	1	台	R 6. 8. 19
冷 蔵 ( 凍 ) 庫	箱型冷蔵ショーケース JCMS-245B	1	台	R 7. 2. 6
テ レ ビ	LED REGZA 42RE1[42インチ]室内アンテナ 込	1	台	H23. 5. 30
ガ ス レ ン ジ	B-TGT-150 クランスシリーズ 5口	1	台	R 7. 2. 18
ガ ス レ ン ジ	TSGT-0921 ウルティモシリーズ 3口	1	台	R 7. 2. 18



管理運営業務の基準

公測森林公園の指定管理者が行う業務の内容は、関係法令等によるほか、この基準による。

1 施設の維持管理業務

(1) 施設等保守点検業務

① 消防用施設保守点検

実施時期            機器点検：3月            機器、総合点検：9月

公測憩いの家			森林学習展示館		
消防設備機器名		数量	消防設備機器名		数量
自動 火災 報知 設備	消火器（粉末）	11 本	自動 火災 報知 設備	消火器（粉末）	6 本
	受信機 P2-5 回線	1 台		受信機 P2-5 回線	1 台
	発信機	3 個		発信機	3 個
	表示灯	3 個		表示灯	3 個
	電鈴	3 個		電鈴	3 個
	煙式感知器	4 個		煙式感知器	9 個
	差動式スポット型感知器	31 個		差動式スポット型感知器	3 個
	定温式スポット型感知器	10 個		定温式スポット型感知器	4 個
	電源装置	1 式		電源装置	1 式
	誘導灯	8 台		誘導灯	8 台
放 送 設 備	電源装置	1 式		電源装置	1 式
	増幅器	1 台			
	スピーカー	12 個			
	電源装置	1 式			

② 自家用電気工作物の保安管理（電気事業法第 43 条第 1 項）

月次点検 年 6 回（2 月に 1 回）            年次点検 年 1 回

公測憩いの家

設備容量及び受電電圧      70kVA   6.6kV

③ 空調設備の保守点検

公測憩いの家 年 4 回

設 備 名 称		数量
冷凍機	RCU-3003B	1 台
冷却塔	MT-3013S	1 基
ボイラー	KP-47NMOT	1 缶
ファンコイルユニット	床置き型	5 台
ファンコイルユニット	天井埋め込み型	8 台
ポンプ		1 式

④給水ポンプ等保守点検

	型 式	メーカー	台 数	設置年	回 数
上水自動給水装置	KFE40P3.7	川本製作所	1 基	2019 年	年 2 回
水槽（点検）					年 1 回
水槽（清掃）					年 1 回

⑤青少年の森 簡易水道施設管理

管 理 内 容	回 数	備 考
定期点検	月 1 回	
一般化学及び細菌検査	年 2 回	水質検査
沈殿槽清掃	年 1 回	（浄化タンクろ材交換含む）
薬剤補充	随時	高分子凝集剤、苛性ソーダ等

⑥浄化槽保守点検

施 設 名	実施回数（年）			備 考
	浄 化 槽 保守点検	水質検査	液 中 膜 点検洗浄	
森林学習展示館（81 人槽）	6	1	－	単独全ばっ気
公園管理事務所（80 人槽）	6	－	－	単独全ばっ気
第 6 駐車場（80 人槽）	6	－	－	単独全ばっ気
公湊憩の家（131 人槽）	4 8	1	－	合併活性汚泥
森林のギャラリー（176 人槽）	2 4	1	－	合併接触ばっ気（スクリーン）
第 3 駐車場（128 人槽）	4 8	1	2	合併膜ろ過（活性汚泥）
やすらぎの森便所（80 人槽）	4 8	1	2	合併膜ろ過（活性汚泥）
チビッ子広場（96 人槽）	4	1	－	固液分離型流量調整付担体流動生物ろ過循環方式

※保守点検に加え、年 1 回の法定検査及び年 1 回以上の清掃を行うこと。

（２）遊歩道管理業務

遊歩道

区 域	区 分	回 数
公湊地区	路側刈	年 2 回
	不陸補正	年 2 回
青少年の森地区	路側刈	年 2 回
	不陸補正	年 2 回
二子山地区	路側刈	年 2 回
	不陸補正	年 2 回

（３）植栽管理業務

①施肥

サクラ、ウメ、モミジ等の施肥を年 1 回実施する。（その他の草木についても、随時必要に応じ実施。）

※回数は、箇所に応じて実施。

②下刈

種 別	区 域	回 数
下刈	園内	1 ～ 4 回

※回数は、箇所に応じて実施。

### ③生垣

種 別		回 数	備 考
生垣刈込み	マサキ外	年1回	
	サツキ	年1回	
除草		年3回	公園入口（ツバキ、ハクチョウゲ） メイン通り（スドウツゲ、マサキ）

### ④芝生

種 別	区 域	回 数
除草	公渕芝生広場 トンボ広場 チビッコ広場 アスレチック広場	年2回 抑制処理又は人力処理
芝刈り	公渕芝生広場 トンボ広場 チビッコ広場 アスレチック広場	年2回（5～7月、9～10月）
施肥・目土	公渕芝生広場 トンボ広場 チビッコ広場 アスレチック広場	年1回（2月～3月）

### ⑤花ショウブ園

種 別	区 域	回 数
除草	公渕地区 青少年の森地区 やすらぎの森地区	年5回
刈り込み	公渕地区 青少年の森地区 やすらぎの森地区	年1回
施肥	公渕地区 青少年の森地区 やすらぎの森地区	年1回
薬剤散布	公渕地区 青少年の森地区 やすらぎの森地区	年2回

### ⑥花壇

種 別	区 域	回 数	備 考
除草	チューリップ花壇 ボタン・シャクナゲ シャクヤク園	年5回	花がら摘み、刈り込みを含む
施肥	ボタン・シャクナゲ シャクヤク	年2回	
薬剤散布	ボタン・シャクナゲ	年1回	
剪定	ボタン	年1回	
刈り込み	フジ	年1回	

⑦見本園

種 別	区 域	回 数
除草	生垣見本園 家庭緑化見本園 耐公害樹見本園 造園工法見本園 築庭	年5回
刈り込み	生垣見本園 家庭緑化見本園 耐公害樹見本園 造園工法見本園 築庭	年2回
支障木伐採、枝払い・下木除去	広葉樹見本園	年1回
下刈り	サクラ見本園	年2回

⑧湿性草地

種 別	回 数
堰堤、畦草刈り	年3回
湿性草地内草刈り	年1回
生垣刈込み	年1回

⑨温室周辺

種 別	回 数
除草	年5回
清掃等周辺管理	月4回
生垣刈込み	年1回

⑩やすらぎ休憩所周辺

種 別	回 数
除草	年3回
生垣等刈り込み	年2回
ヒラドツツジ	
イヌツゲ	
サツキ	
庭園樹剪定	年1回

⑪公測憩の家庭園部

種 別	回 数
除草	年5回
生垣剪定・庭木剪定	年1回
清掃	週2回

⑫薬草見本園

種 別	回 数	備 考
除草	年3回	園内
剪定	年1回	必要に応じて実施
キハダ、コブシ、ウド、クルミ等		

※県薬務課と協議のうえ実施。

#### (4)園路管理業務

①日常巡視点検 1日3回

②清掃業務 週3回

花見シーズン、菊花展等の多客期は、週4回清掃を行う。

③砂利敷車道

区 域	区 分	回 数
公湊地区	路側刈	年2回
	不陸補正	年2回
	側溝砂出し	年2回
青少年の森地区	路側刈	年2回
	不陸補正	年2回
	側溝砂出し	年2回
二子山地区	路側刈	年2回
	不陸補正	年2回
	側溝砂出し	年2回
中谷地区	路側刈	年2回
	不陸補正	年2回
	側溝砂出し	年2回

※不陸補正、側溝砂出しは必要に応じて実施。

④舗装車道

区 域	区 分	回 数
公湊地区	路側刈	年2回
	側溝砂出し	年2回
青少年の森地区	路側刈	年2回
	側溝砂出し	年2回
二子山地区	路側刈	年2回
	側溝砂出し	年2回

※側溝砂出しは必要に応じて実施。

#### (5)便所清掃業務

①日常巡視点検 1日3回

②清掃頻度 1週間当たり3回

花見シーズン、菊花展等の多客期は、毎日便所を見回り、週4回清掃を行う。

必要に応じて仮設トイレを設置する。

③消耗品補充 清掃時に石けん、トイレットペーパー、照明灯等の状況を確認し、必要な補充を行う。

④し尿汲取り 汲み取り式便所については、定期的にし尿汲取りを実施する。

特に、花見シーズン等多客時前に必ず便槽の確認を行い、適切に対応する。

#### (6)塵芥処理業務

①収集回数 週3回

花見シーズン、菊花展等の多客期は、週4回行う。

②処理方法 専門業者に委託処理

## (7) 園内施設管理業務

### ① やすらぎ休憩所周辺等清掃

区 分	回 数
やすらぎ休憩所周辺	週 3 回
森林のギャラリー	週 2 回
森林学習展示館	週 1 回
公測憩の家	月 2 ～ 4 回

### ② キャンプ場、野外炊飯施設

種 別	回 数
点検・清掃	月 4 回
巡視	利用時

### ③ 炭焼窯

種 別	回 数
巡視	利用時

### ④ 二子山展望舎及び周辺

種 別	回 数
清掃	月 2 回
支障木伐採	必要に応じ適宜

## (8) 遊具管理業務

### ① 点検回数

日常点検 週 2 回

定期点検 年 1 回（専門業者）

なお、必要に応じ、臨時点検、精密点検を随時実施する。

### ② 劣化判定

目視、打診、機具等の使用など適宜の手法を用い、遊具の作動、変形、腐食、磨耗、部材の消失等を点検し、劣化判定を行う。

### ③ 配置等の確認

遊具の運動方向、利用動線と周辺地の状況から、遊具の配置や安全領域等について確認する。

判定の区分

区分	点検時の状況
1	健全であり、修繕の必要はない（使用可）
2	部分的に異常があり、部分修繕が必要（使用可）
3	重要な箇所部分的に異常があり、部分修繕が必要 （場合により使用禁止又は分解及び測定機器による精密点検や整備が必要な場合を含む）
4	主要部材等に異常があり、大規模な修繕又は破棄し更新が必要（使用禁止）

日常点検項目

区 分	点 検 の 着 眼 点
変形	ゆがみ、たわみ
部分の異常	金具、締め具の変形やゆるみ、詰め物の脱落
部材の異常	ひび、破損、さび、腐食・腐朽、劣化、塗料の剥離
遊具の異常	動かない、きしみ、揺れ、磨耗、傾き
欠損、消失	手すりや踏み板などの部材の欠損・消失、金具や締め具などの消失
周囲の異常	周囲の木の成長、危険物の散乱、砂場等衛生状況、有毒な害虫等

修繕の目安

区 分	方 法 ・ 項 目	対 応
木材	目視：打診：ドライバーを刺す：割れ腐朽	防腐剤等塗布/取替え
ロープ	目視：擦り切れ/老朽化	取替え
ワイヤー	目視：錆び/擦り切れ	グリス/取替え
チェーン	目視：磨耗/変形	50%磨耗で修理を基本
塗装	目視：地際を含め判断	部分塗装/全塗装
ボルト	目視：腐食折れ、ゆるみ	取替え/締め直し
鉄板	目視：錆び	穴あきで修理
接続金物	目視：磨耗	50%磨耗で修理を基本
滑り面	目視：穴、割れ、段差、曲がり、止め	異常があれば修理、張替え

(9) 駐車場管理業務

種 別	区 域	数 量	回 数
除草	P1、2、7、9、10 外	4,500 m <sup>2</sup>	年1回
白線引			年1回
側溝砂出し等	P1、2、3、5、6、7、8、9、10 外	1,060m	年1回

※白線引き、側溝砂出しは、必要に応じ実施。

(10) ため池管理業務

① 下刈り等

下刈りは、堤防の下流側法面、腰石積などからの漏水や、欠陥箇所を見つけ易くするため、年1回は実施すること。(ため池番号①、③、⑧、⑪、⑫は必要に応じて実施すること。)

池内の流木・浮遊ゴミの除去は随時行うこと。

② 洪水吐の管理

洪水吐の流下能力を阻害する流木等は、取り除くこと。

また、洪水吐に角落し(板差し)及び土俵積みなどを行うことは、大きな災害につながりかねないので原則として行わないこと。

③ 点検

平常の点検は、貯水開始前又は草刈り直後に年1回行うこと。

震度4以上の地震が近隣で発生した場合又は豪雨等の場合には、亀裂の発生及び漏水など、異状箇所がないか点検すること。

点検結果をA～D (A：異常なし B：少し老朽化している C：老朽化著しい D：異常あり)で記載する。

判定表

判定	堤 体			
	② 余 裕 高	③ ④ 前法・裏法の状況 (断面変形率)	⑤ 漏 水	⑥ 堆積土砂
A	2 m以上	5 %未満	なし	なし
B	1 m以上～2 m未満	5 %以上～10%未満	ほとんどなし	少量あるが施設に影響なし
C	30cm 以上～1 m未満	10%以上～20%未満	少しある	土砂吐が半分程度埋っている
D	0～30cm 未満	20%以上	かなり多い	土砂吐が全部埋っている

判定	⑦ ⑧ 取 水 施 設	⑨ ⑩ 洪 水 吐
A	捲揚機、スピンドル、バルブとも良好なもの	洪水吐の断面は十分あり堰体や地山からの漏水もなく良好なもの
B	上記施設について操作等に少し支障はあるが概ね良好なもの	洪水吐の断面は十分あるが、一部老朽化により堰体に構造上支障がないクラック等があるもの
C	上記施設について操作等にかなり支障があるか一部漏水があるもの	洪水吐の断面はあるものの、老朽化が進み堰体のクラックや打継ぎ目から少量漏水があるもの
D	上記施設の老朽化が著しく操作が困難であるか漏水が多いもの	洪水吐の断面が不足しており、老朽化も進み堰体や地山からの漏水が多いもの

角落しの有無	無	角落しがないか、ため池の洪水調整用のゲート等があるもの
	有	それ以外の角落し等のせき上げ施設のあるもの

## (1 1)放送設備管理業務

①日常点検 毎日実施

## (1 2)保安警備業務

①巡回 午前2回及び午後2回

## ②夜間機械警備

公淵憩の家は、次のとおり機械警備を行う。

毎夜 18:00～9:00

施設の利用できない日 9:00～18:00

森林のギャラリーは、次のとおり機械警備を行う。

毎夜 18:00～9:00

施設の利用できない日 9:00～18:00



③多客期

花見シーズンなどの多客期には、車両の誘導を行い、駐車場以外への違法駐車を排除し、歩行者の安全を図る。

## 2 施設の運營業務

### (1) 施設等の利用調整業務

利用者に森林公園施設利用許可申請書（規則第 1 号様式及び第 2 号様式）により申請させ、台帳を整備し、公平な利用調整を図る。

施 設 名	備 考
青少年の森キャンプ場	テントサイト 1 5
青少年の森炊飯場	炉 1 2
芝生広場横炊飯場	三角地、テーブル
炭焼き窯	窯数 2

なお、福祉バス駐車場についても、利用申し込み受付簿を整備し、公平な利用調整を図る。

## 過去4年間の公湊森林公園における許可の状況

令和3年度

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
やすら木休憩所	4	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0
青少年の森キャンプ場	0	1	0	1	0	0	5	3	1	1	3	1
青少年の森炊飯場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
芝生広場横炊飯場	0	0	0	3	4	0	2	5	2	2	2	11
炭焼き窯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	1	0	4	4	0	10	8	3	6	5	12
行為の許可(知事)	4	1	1	3	0	4	3	0	2	0	0	0

令和4年度

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
やすら木休憩所	3	2	1	0	0	7	0	0	0	0	0	0
青少年の森キャンプ場	1	6	0	1	0	3	2	2	0	0	1	2
青少年の森炊飯場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
芝生広場横炊飯場	11	21	3	2	3	6	14	7	3	0	1	14
炭焼き窯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	15	29	4	3	3	16	16	9	3	0	2	16
行為の許可(知事)	5	2	4	5	2	6	2	10	5	3	7	8

令和5年度

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
やすら木休憩所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青少年の森キャンプ場	1	1	1	0	0	1	1	0	0	2	0	0
青少年の森炊飯場	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
芝生広場横炊飯場	17	14	5	4	1	4	5	8	3	1	4	4
炭焼き窯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	18	15	6	4	1	6	6	8	3	3	4	4
行為の許可(知事)	1	6	2	0	3	4	3	0	1	1	4	4

令和6年度

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
やすら木休憩所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青少年の森キャンプ場	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0
青少年の森炊飯場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
芝生広場横炊飯場	24	23	9	1	4	4	8	9	2	1	2	2
炭焼き窯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	24	23	9	1	5	4	8	10	4	1	2	2
行為の許可(知事)	3	2	0	2	2	1	1	0	1	3	0	2



ため池位置図

